



認知症サポーター養成講座

講師：福山市キャラバン・メイト

◇認知症サポーターとは？

- ・福山市では、認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を見守る「認知症サポーター」を養成しています。認知症サポーターとは、何か特別なことをする人ではなく、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して、認知症を理解し、認知症の方や家族を温かく見守り、支援する「応援者」です。
- ・テキストも小学生向け・中学生向け・一般向けと分かれており、子どもたちには紙芝居やグループワークなど、分かりやすい手法で講座を開催しています。

<小学生向け> テーマ「認知症ってなあに？」

認知症についてわかりやすく学び「応援者」として自分にできることを考えます。

<中学生向け> テーマ「認知症を知ろう」

認知症を正しく知って接するときの心がまえを学びます。

❁おすすめポイント❁

- ・認知症について正しく理解するとともに、「命の大切さ」「老いていくこと」「他者理解」の観点での学びにも繋がります。



❁依頼団体へお願いすること

- ・開催日の原則 1 か月以上前までに申込みをお願いします。
- ・会場の用意が必要です。
- 講座時間は、約90分間です。(学校や生徒の状況で相談して決定します。)
- 講師は所定の研修を受講した「キャラバン・メイト」です。なお講師の指名はできません。
- 受講者には、サポーターの証として「キッズサポーターカード」をお渡しします。



健康ふくやま21イメージ
キャラクター「ふくっぴー」

【申込・問い合わせ】

福山市高齢者支援課

〒720-8501 福山市東桜町3番5号

Tel (084) 928-1065